

平成22年10月6日

会 員 各 位

社団法人日本病院薬剤師会  
学 術 委 員 会  
委 員 長 奥 田 真 弘

平成23年度学術小委員会活動の新規募集について

平素は本会学術委員会の活動にご理解、ご協力くださいますありがとうございます。

さて、平成23年度の学術小委員会の新規活動を募集します。学術小委員会活動は、病院診療所における薬剤業務や薬剤師職能の向上等を図るため、本会の承認のもと実施されるものです。

平成23年度は下記の領域に関する活動を重点的に募集します。学術小委員会の活動単位は1年間とし、全体計画は原則として3年以内とします。学術小委員会活動に関して不明の点は、日本病院薬剤師会総務課（03-3406-0485またはsomu@jshp.or.jp）までお問い合わせください。

新規活動をお考えの方は申請書類を下記までお送りください。

記

募集する領域：

1. 医療及び医療経済における薬剤師の貢献にかかる良質のエビデンス構築  
(趣旨) 本領域では、医療及び医療経済における薬剤師の貢献に関する良質かつインパクトのあるエビデンスの収集、構築に関する活動を募集します。活動対象が網羅的、限定的のいずれであるかは問いません。
2. 使い方が難しい医薬品及び未承認薬の使用に関する問題点と適正使用の方策  
(趣旨) 本領域では、分子標的薬や抗体薬など新しいタイプの医薬品や未承認薬等の使用に関する問題点を収集した上で、使用上の注意を整理し、医療従事者へ周知還元することを目的とします。活動対象が網羅的、限定的のいずれであるかは問いません。
3. その他  
(趣旨) 上記領域に該当しない活動であっても、本会の目的達成に資する内容であれば採択審議の対象となりますので、奮ってご応募ください。

\* 提出期限：平成22年11月30日（火）

\* 申請書ファイルの請求先と提出先：

日本病院薬剤師会 事務局 総務課、Email：somu@jshp.or.jp

以上

学術小委員会新規活動申請書

日本病院薬剤師会 学術委員長 殿

申請代表者	フリガナ 氏名	印
	所属施設名・ 部署・職名	
	所属施設の所在地 及び連絡先	〒 - - TEL: - - 、E-mail: @

1. 学術小委員会活動の全体計画（平成\_\_\_\_\_～\_\_\_\_\_年度）

テーマ：\_\_\_\_\_

1) 活動目的：

2) 期待される成果（①直接的な成果、及び②間接的に期待される社会的成果）：

3) 活動計画の概要（①委員会構成と役割分担概要、②倫理面への配慮、及び③成果を社会に還元するための方策、を含む）：

2. これまでの活動準備状況：

3. 平成23年度の活動計画

1) 平成23年度の目標及び期待される成果：

2) 平成23年度の活動計画（活動費用との関連を記載）：

3) 平成23年度委員会開催予定数\_\_\_\_\_回

(参考資料)

## 平成22年度活動中の小委員会のテーマ一覧

学術第1小委員会（和泉 智 委員長）

「高齢者および慢性腎臓病(CKD) 患者への適正な薬物療法に関する調査・研究」

学術第2小委員会（近藤 元三 委員長）

「経口がん分子標的治療薬の投与量並びに適正使用に関する実態調査」

学術第3小委員会（杉浦 伸一 委員長）

「注射剤の安全使用に関する研究

～ガイドラインの拡充と薬剤師の職業健康被害実態調査～」

学術第4小委員会（渡辺 享平 委員長）

「医療現場に必要な薬剤の市販化に向けた調査・研究」

学術第5小委員会（川上 純一 委員長）

「ファーマシューティカルケアの薬剤経済学的研究に関する検討」

学術第6小委員会（井関 健 委員長）

「後発医薬品に関する調査研究」

学術第7小委員会（櫻井 美由紀 委員長）

「Hazardous Drugs（危険薬）

安全取り扱いガイドライン作成委員会（仮称）について」

学術第8小委員会（北村 正樹 委員長）

「感染制御認定及び専門薬剤師による医療経済を含めた

病院感染制御活動への貢献度実態調査」